(別紙4(2))

目標達成計画

事業所名 : グループホーム ふれあい楚辺

作成日:令和 7年 4月3日

目標達成計画は、自己評価、及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題の焦点化が難しくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む 具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点・課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	4	運営推進会議への利用者様、ご家族様の参加。 議題に対しての検討内容等を具体的に記入する。	運営推進会議へのご家族様、利用者様の 参加、議事録の内容の充実を図る。	利用者様も毎回の運営推進会議へ積極的に参加頂く。ご家族様に関しては1家族だけではなく、他のご家族様にも声掛けを行う。議事録に関しては許可を頂き、ボイスレコーダー等を活用し議事録の充実を図る。	2 か月
2	7	虐待防止の指針の作成。	早期に指針の作成を行う。	指針は作成済み。周知を図る。	1 か月
3	25	計画に沿ったモニタリングの実施、介護計画を 個人台帳へ綴り情報の共有が望まれる。	記録類、個人台帳の整理を行い、情報共有 が図れるようにする。	定期的なモニタリングの実施、個人台帳の整理 を行い、職員間の情報共有が図れるようにす る。	1 か月
4	35	感染症発生時のBCP(業務継続計画)の作成。 感染症の予防及びまん延防止のための指針の 策定、委員会の開催、議事録の整備、職員へ の周知が望まれる。防災訓練への地域住民の 参加。	感染症発生時のBCP(業務継続計画)を作成。感染症の予防及びまん延防止の指針を 策定し、委員会の開催を行う。防災訓練の 際の地域への周知、参加の協力依頼を行 う。	感染症発生時のBCP(業務継続計画)、感染症 の予防及びまん延防止の指針は作成。委員会 の開催、議事録の作成を行い、職員への周知 を図る。防災訓練時の地域への協力依頼のチ ラシなどの投函、掲示を行っていく。	6 か月
5	40	利用者様と、職員が一緒に同じものを食べる。	利用者様と同じものを食べ、食事時間を楽しむ。	現在、利用者様分のみ注文しているが、今後 は職員の分も注文出来るよう、会社に働きかけ てゆく。	3 か月

注) 項目の欄については、自己評価項目の番号を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。